

令和 6 年度

県立高等学校入学者選抜
学力検査問題

国 語

注 意

- 1 「始め」の合図があるまでは、問題用紙を開いてはいけません。
- 2 問題用紙は、表紙を入れて12ページあります。
また、問題は大問【一】から【五】まであります。
- 3 答えは、すべて別紙の解答用紙に記入しなさい。
- 4 「やめ」の合図で、すぐに筆記用具を置きなさい。

【一】 次の文章を読んで後の問いに答えなさい。

(一)これまでのあらすじ)
妻をなくし、地方で一人暮らしをしている祖父が、仕事で上京するためひと月ほど十二歳のすみれの家に滞在することになった。すみれの母親は祖父を熱烈に歓迎する。すみれは祖父が好きだが、同時に一緒に暮らすことに窮屈さを感じるようになっていた。ある日、すみれは思わずつぶやいた「ひとりになりたいなあ。」という独り言を祖父に聞かれてしまう。すみれは慌てるが、祖父も「私もです。」と、自分の思いを話し始めた。

おじいちゃまの話はオドロクべきことだった。みんなに好かれて優しい、上品なあのおばあちゃまは、おじいちゃまとふたりのときは、毒舌家で、ひどい悪態をつけて、時々は仲良しの友達が悪口だと言って言っていたのだぞうだ！ そんなこと、信じられなかった。

「おばあちゃまが？ 信じられない。」
そんなことを言いながら、私はなんだかワクワクしていた。おじいちゃまを見ると、おじいちゃまも、なんだか嬉しそうだ。

「すみれさんも、いい子でいようと思ってるでしょう。でも、疲れますよね。私もそう。娘にすら疲れるんです。あの子には、私たちの良いところしか見せて来なかったから、それはそれは心根の優しい、いい子に育ってしまつて。だからあんな風に愛情を隠さない。まっすぐでしょう。それがねえ、ちよつとしんどいんですよねえ。」

私は思わず、吹きだしてしまつた。

「しんどいつて、おじいちゃま、ママは実の娘でしょ？ 娘ってかわいいものなんじゃないの？」

「これは正直に言いますとね、娘だからって無条件にかわいいなんてことないですよ。」

①「ええ！」

「みんなどうしてあんなに自然に、自動的に家族の愛を信じられるんだろう。ばあさんも言つてました、子どもが生まれたらただちに母性が発動する

つたら、ものすごく Y するのだった。最初はそれって最悪、ものすごく性格悪いよな私、そう思つていただけ、おじいちゃまと話して、そう思わずにすむようになったのだ。

「人はそれを陰口だとか卑怯だとか言うかもしれない。性格が悪いとか。」

「うん、私もそう思う。だから自分のことが嫌になるの。」

「でもね、すみれさん。すみれさんがそうふるまうのは、さくらさんを傷つけたくないからでしょう？ 先生の期待に応えたいからでしょう？」

「うん、そうだね。そう。」

「じゃあそれは思いやりの心からくるんです。」

「思いやり？」

「そうです。それは誰かを騙しているのとは違う。騙して、それで得をしようとしているのではないのだから。ここが大切です。つまり、得をしようと思つて係につくのはいけません。あくまで思いやりの範囲でやるんです。その人が間違つていると思つたら、そしてそれを言うことがその人のためになるのだったら言わなければいけないし、相手を傷つける覚悟をもつて対峙しなければいけない。でも、その人が間違つていないとき、ただ性格が合わないだけとか、その人の役割的にそうせざるを得ないんだなあと分かるときは、その人の望む自分でいる努力をするんです。」

「難しいけど、分かる気がするよ。」

「すべて分からなくていい、とにかくすみれさんがいい子でいようとすることは、とてもえらいことなんです。それは涙ぐましい努力だし、いい子のふりではなく、本当にいい子だから出来ることなんです。」

「褒められてるんだね、私。」

私は自分のことがずつと嫌だった。みんなの前で I (だと思つていた) をして、みんなのことをガキっぽいと思つたり、さくらちゃんのことをうつつうしいなあと思つたり、おじいちゃまが家にいることもしんどいと思つている、そんな自分は卑怯で、 II なんだと思つていた。でもおじいちゃまは、そんな私を「本当にいい子だから」と、そう言ってくれるのだ。「だつてもしすみれさんに、おじいちゃまが家にいるのすごくしんどい、いつ帰るの、なんて面と向かつて言われたら、さすがの私も泣いてしまますよ。根はいい子なんていうのも納得出来ない。みんな根は III なん

わけじゃないつて。みんなそういうものだから、という押しつけがあるからそうふるまつているだけです。正直ね、私、すみれさんのことも、孫だからつて自動的にかわいいと思えないんですよ、申し訳ないですけどね。」

その頃には私は、本格的に爆笑していた。

「孫なんて、 X の中に入れても痛くないんじゃないの？」

「痛いでしょうよ、入れたくないですよ！」

おじいちゃまのことは好きだった、はずだ。でも、今のおじいちゃまの方が、私はうんと好きだった。そしてきつと、このおじいちゃまの姿をママに見せてはいけないのだということも分かつていた。だからおじいちゃまと私は、協定を取り結んだ。

「係だと思ひましよう。」

「係？」

「そうです。すみれさんは、孫係。わたしは、爺係。この一カ月、それぞれ、係をきちんとつとめあげませんか。私の娘のために。すみれさんのお父さんのために。」

そのアイデアは、私にとつてもものすごく素敵なことに思えた。私たちがふたりは、悪い秘密を共有したギャングみたいな気持ちだった。

「係だと思つたら、なんだつて出来るんです。」

(中略)

おじいちゃまの話は、とても面白かった。

「私たちの体のすべてが私たちの意志で動くわけではないんですよ。何か大きなものに動かされているんだ。それを社会と言うのかも知れませんがね。とにかく、ゆだねられるところはゆだねましょう。私たちは、この世界で役割を与えられた係なんだ。」

そして、私をとつても楽しんでくれた。

学校でも、私は係をきちんとこなせるようになった。さくらちゃんのことをうつつうしいと思う瞬間、「さくらちゃんの優しいお友達」をきちんとやろうと思つたら本当に優しくなれたし、先生の前では「優秀なすみれちゃん」をこなすことが出来た。褒められたら「係をきちんとこなしたことを褒められているのだと思つて、素直に喜ぶことが出来た。そしてそうやっていても、帰つたらおじいちゃまの前で悪態がつけると思

だ。それをどれだけ態度に表せられるかですよ。」

私は吹き出した。おじいちゃまにかかると、私はいつまでだつてこうして笑つていられるのだった。

「そういえば私、パパが納豆食べてるとこ見たらキモイの。でも言わないでいる。」

「でしよう？ すみれさんはいい子なんです。正直なことで優しいことは別なんだ。」

パパもママも、こうやって一緒に歩いているラブだつて、まさか私とおじいちゃまが散歩しながらこんな話をしているなんて思わないだろう。もしそれを知つたら悲しむだろうか？ ううん、オドロキはするけれど、悲しまない気がする。でも、絶対に言わない。ママのために。

「そしてね、すみれさん。悪態をつくのには限られた人にだけ、本当に信じられる人にだけです。インターネットに書きこむなんてもつての外、それは本当に卑怯なことですよ。とにかく本人の X に触れる、耳に入る可能性があることは絶対にするべきではない。」

「そうする。私、おじいちゃまだけにします。」

「ばあさんも、私以外には一切悪態をつかなかつた。みんなを思いやつて、みんなが望むことを全力でやつて、そして疲れたら私だけにそつと悪態をつく。絶対に誰にも漏らさなかつたし、だからそれによつて誰かを傷つけることは絶対になかつた。」

「素敵だね、おばあちゃま。」

「素敵ではないです。全然素敵ではない。でも私は大好きでした。」

おじいちゃまの言葉を、私は心から信じてることが出来た。ふたりで「素敵な夫婦」として完璧にふるまつて、疲れたら悪態をつき合うなんて、最高のパートナーだ。そして、そんなことが出来る人と巡り合えるなんて奇跡だ。

「おばあちゃまがいなくなつて寂しい？」

「寂しいです。すごく、すごく。」

淡々と暮らしているように見えたおじいちゃまは、ずつと寂しかったのだ。その寂しさを自分のものだけににして、誰にも言わず、こうやって生きてきたのだ。

(西加奈子「孫係」による。設問の都合上、一部改変してある。)

(注) ※1 さくらちゃん…すみれと同じ小学校に通う友人。

※2 対峙…向き合って立つこと。

※3 ラブ…すみれの家族が飼っている犬。

問1 二重傍線部 a のカタカナは漢字に直し、b の漢字は読みをひらがなで書きなさい。(丁寧に書くこと)

a オドロ(く) b 毒舌

問2 本文中の空欄 X に共通して当てはまる身体の一部を表す語を漢字一字で答えなさい。

問3 二重傍線部 c 「淡々と」の意味として最も適当なものを、次のア～エのうちから一つ選び記号で答えなさい。

ア あっさりして、こだわりがないさま。

イ ひっそりして、本心を隠すさま。

ウ ゆったりして、のんきなさま。

エ ぼんやりして、覇気のないさま。

問4 傍線部①「ええ！」とあるが、この時の「すみれ」の心情の説明として最も適当なものを、次のア～エのうちから一つ選び記号で答えなさい。

ア 「おじいちゃま」の冷たい言い方に怒りを感じている。

イ 「おじいちゃま」の理解できない考えに嫌悪感を抱いている。

ウ 「おじいちゃま」の予想外の発言に衝撃を受けている。

エ 「おじいちゃま」の深刻な悩みに共感を覚えている。

問5 本文中の空欄 Y に当てはまる語として最も適当なものを、次のア～エのうちから一つ選び記号で答えなさい。

ア びくびく イ わくわく

ウ むかむか エ はらはら

【二】 次の文章を読んで後の問いに答えなさい。

みなさんはナイチンゲールと聞いて、どんな女性をイメージしますか？きつと「天使のような看護師」を思い浮かべるでしょうし、少し詳しい人なら「戦場の兵士たちをやさしく看護した女性」と答えるかもしれません。たしかにそれも間違いではないのですが、ナイチンゲールが歴史にその名を残した理由は、もっと別のところにあります。彼女は、ただひたすら看護に尽くしただけの女性ではありません。「事実としての正しさ」を見極め、大きな「課題発見」を成し遂げた女性だったのです。

(中略)

戦場におもむいた兵士が亡くなってしまふこと。つまり戦死すること。この「戦死」という言葉を聞いて、みなさんはどんな姿をイメージしますか？銃弾や砲撃にさらされ、その傷が原因で亡くなってしまふこと。戦死者とは、とうてい助からないような深い傷を負って亡くなった人のことだ。きつと、そんなふうには考えられないでしょうか？ 少なくとも当時のイギリスの「常識」はそうでした。ところが、ナイチンゲールが戦地で見た現実、まったく違います。前線で負傷した兵士たちが、不衛生極まりない病院に送り込まれる。医療物資も生活物資も足りない、いたるところにダニやシラミがうごめくような病院に、押し込まれる。ここで感染症に罹患することによって、本来は助かったはずの命が失われていく。戦場の兵士たちは、戦闘によって亡くなるのではなく、劣悪な環境での感染症によって亡くなっているのだ。それがナイチンゲールの結論でした。当然、彼女としては、政府に対して「戦地の衛生状態を改善してほしい」と訴えなければなりません。数多くの兵士が、戦闘とは直接関係のないところで亡くなっているのです。このまま放置するわけにはいかないのでしよう。しかしこれは、政府や陸軍に対して「あなたたちは兵士を無駄な死に追いやっている」と告発することでもあり、政治的なキャンペーンにもつながりかねない話でした。おそらく普通のやり方で改善を求めても、認められないでしょう。

そこでナイチンゲールが使った武器が、看護師の道に進む以前、ずっと学んできた数学であり、統計学だったのです。最初にナイチンゲールは、クリミア戦争における戦死者たちの死因を「感染症」と「負傷」、それから「そ

問6 本文中の空欄 I、II、III に当てはまる語句の組み合わせとして最も適当なものを、次のア～エのうちから一つ選び記号で答えなさい。

- ア I 悪い子 II いい子のふり III いい子
- イ I いい子のふり II 悪い子 III 悪い子
- ウ I いい子 II いい子のふり III 悪い子
- エ I いい子のふり II 悪い子 III いい子

問7 傍線部②「でも、絶対に言わない。ママのために」とあるが、「すみれ」がそう思うのはなぜか。それを説明した次の文の空欄 i、ii に当てはまる語句を、本文中から抜き出しなさい。ただし、i は八字、ii は四字で抜き出すこと。

おじいちゃまと取り結んだ協定は、相手のために i でいるという「係」をこなすことであると考えると、わざわざ真実を告げるよりも、「祖父と仲の良い孫」という「係」に徹する方が、ママに対する ii だと思ふから。

問8 次に示すのは、本文の表現や内容について生徒が話し合っている場面である。これを読み、後の問いに答えなさい。

Aさん この小説は、すみれの視点で描かれ、文を多用して物語が展開していますね。

Bさん そうですね。を重ねることにすみれとおじいちゃまの関係性が深まっていますね。

Cさん その中でも私は、おじいちゃまが提案した「係」というとらえ方です。すみれが生きづらさから解放されたことが心に残りました。

Dさん 私も同じです。口語表現が多用されて読みやすいですが、自分のあり方や他者との関係など、様々なことを考えさせられました。

(1) 空欄 に共通して当てはまる語を漢字二字で答えなさい。

(2) 傍線部「係」というとらえ方です。すみれが生きづらさから解放された様子を最も端的に表現した箇所を本文中から十字で抜き出しなさい。

の他「の三つに分類し、それぞれの数を月別に集計していきました。その結果、たとえば一八五五年一月の場合、感染症による死者が二七六一人、負傷による死者が八三人、その他の死者が三二四人となっています。つまり、負傷の原因とする死者の三〇倍以上もの兵士たちが、感染症によって亡くなっていたのです。しかも彼女は、戦死者の数を集計しただけではありません。きつといま、みなさんも知らずと数字を読み上げられて「ちょっと面倒くさいな」とか「なんとなくイメージしづらいな」と思ったことでしょう。数学や計算が苦手な人は、たくさん数字が並んでいるだけでうんざりしてしまうものです。そこで彼女は、「コウモリの翼」と呼ばれる独自のグラフを考案し、死因別の死者数をひと目でわかるようにビジュアル化しました。当時はまだ、棒グラフも円グラフも普及していなかった時代。それでもたくさんの人にこの事実を知ってもらおう、理解してもらおうと、まったくオリジナルのグラフを作ったのです。

ほかにも、当時イギリスでもっとも不健康な街とされていたマンチェスター市と死亡率を比較したり、兵士たちの年齢別死亡率をイギリスの平均値と比較したり、兵舎とロンドンの人口密度を比較したり、さまざまな統計データを揃えました。

こうしてナイチンゲールは、ヴィクトリア女王が直轄する委員会に千ページ近くにもおよぶ報告書を提出します。どんな権力者であろうと反論できない、客観的な「事実」を突きつけたわけです。その結果、戦場や市民生活における衛生管理の重要性が知れ渡り、看護師という仕事が再評価され、感染症の予防にも大きく貢献していくことになりました。報告書の提出後も、彼女はベッド数から天井の高さ、窓の数までを細かく指導して感染症が蔓延しにくい病院(ナイチンゲール病棟)を建築設計したり、看護師学校を設立したりと、精力的に活動していきます。もし、彼女が数学や統計学の素養をもたない、善良なだけの看護師だったなら、目の前の患者を助けることに精いっぱい、医療態勢や衛生管理の構造的な欠陥に気づくこともなかったかもしれません。また、仮に気づいたとしても、それを裏づけるデータがなければ彼女の意見に耳を貸す人はいなかったはず。戦場の兵士たちを救い、不衛生な環境に暮らす人々を救い、イギリスはもとより世界の医療・福祉制

度を大きく変えていったのは、看護師としてのナイチンゲールではなく、統計学者としてのナイチンゲールだったのです。

(瀧本哲史『ミライの授業』による。設問の都合上、一部改変してある。)

(注) ※1 罹患…病気にかかること。

問1 二重傍線部「オリジナル」の辞書に載っている意味として**適当でない**ものを、次のア～エのうちから一つ選び記号で答えなさい。

- ア 特有の イ 複製 ウ 独創的 エ 原本

問2 傍線部①「当時のイギリスの『常識』」とあるが、その説明として最も**適当なもの**を、次のア～エのうちから一つ選び記号で答えなさい。

- ア 戦場におもむいた看護師は犠牲をいとわず献身的に働く。
 イ 戦場で死ぬ兵士の死因の多くは負傷によるものである。
 ウ 当時の医療水準では負傷者を助けることはできない。
 エ 前線で戦う兵士たちが戦死することは避けられない。

問3 傍線部②「なんとなくイメージしづらい」とあるが、このような課題に対して、ナイチンゲールはどのような工夫を行ったと筆者は述べているか。それを説明した次の文の空欄 **I** に当てはまる語句を本文中から六字で抜き出しなさい。

伝えたい内容の **I** を行った。

問4 傍線部③「客観的な『事実』を突きつけた」とあるが、主張を裏づけるための客観的な事実の示し方の例として**適当なもの**を、次のア～エのうちからすべて選び記号で答えなさい。

- ア 中高生に適切なSNSの利用を促すために、SNS上のトラブルの事例を収集する。
 イ 学校周辺のハザードマップ作成の必要性を訴えるために、周辺の主要道路の交通事故発生数を調査する。
 ウ 世界的な環境破壊をくい止めるために、全国のピーチクリーンの開催地を検索する。
 エ クラスの生徒の家庭学習の平均時間を伸ばすために、帰宅時間と就寝時間の平均を比較する。
 オ 自転車乗車時のヘルメット着用を促進するために、着用の有無による事故時の重症度の違いを調べる。

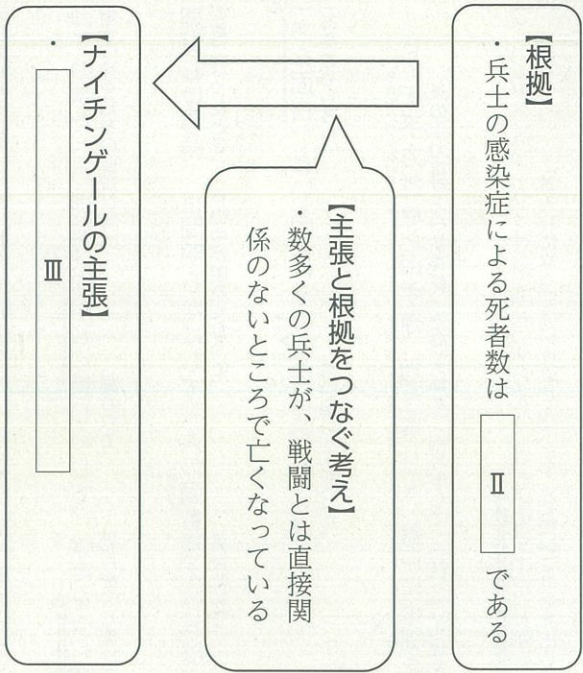
問5 本文について説明したものとして最も**適当なもの**を、次のア～エのうちから一つ選び記号で答えなさい。

- ア 具体例を示しながら、最初と最後に主張の一貫性を保っている。
 イ 読者の意見を広く拾いながら、終始控えめな主張に留まっている。
 ウ 身近な具体例を繰り返すことで、物事を多面的に捉えている。
 エ 問いの答えを丁寧に導くことで、一般論を否定している。

問6 「ナイチンゲールの功績」に対する筆者の考えについてまとめたものとして最も**適当なもの**を、次のア～エのうちから一つ選び記号で答えなさい。

- ア 天使のような看護師として、看護に尽くし、医療態勢が整っていない劣悪な環境である戦場において、看護の常識の殻を打ち破った。
 イ 献身的な看護師として医療に尽くし、多くのイギリス兵士が戦死したことを徹底追及し、権力に屈することなく世間に告発した。
 ウ 善良な看護師としてだけでなく、詳細なデータをもとに統計学的方法で問題を解決し、医療・福祉の世界を変えた。
 エ 患者に優しい看護師でありながら、政治家・統計家・建築家・教育者・経営者として才能を発揮し、多方面で活躍した。

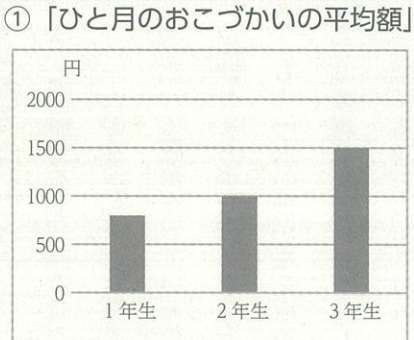
問7 本文を読んだAさんは、ナイチンゲールの考えや行動を次のようにノットにまとめた。空欄 **II**、**III** に当てはまる語句を、**II**は十六字で、**III**は十五字で本文中より抜き出し、それぞれ始めの五字を答えなさい。



問8 本文を読んで、相手を説得するために必要なことを学んだAさんは、これを応用しておこづかいの金額を上げてもらおうと考えた。どのように述べると説得力が増すか。後の【資料】の①、②両方を使用するとともに、必要な内容を補足し、次の空欄 **IV** に当てはまる文章を、三十五字以上五十文字以内で答えなさい。

(Aさんは現在中学三年生で毎月のおこづかいは五百円である。)
 私はおこづかいの金額を上げてほしい。なぜなら、 **IV** からだ。

【資料】Aさんの中学校のおこづかいに関するアンケート



② 「中学3年生のおこづかいの使い道」
 (アンケート結果の一部)

- 友だちとドーナツを食べる。
- 参考書や文房具を買う。
- 趣味の映画鑑賞に使う。
- 高校生活に向けて貯金している。
- 友だちへのプレゼントを買う。

【三】 次の【文章1】は、『沙石集』の一場面である。「ノート」は、ハルキさんが、『文章1』と同じ場面を描いた『古事記』の文章を比較するために、内容をまとめたものである。これらを読んで後の問いに答えなさい。

【文章1】

当社は、本朝の父母にておはしますなり。素戔嗚尊、天つ罪を
当社に、我が国の父母でいらしやう。

犯し給ひし事を憎ませ給ひて、天盤戸を開ぢて、隠れ給ひしかば、
犯しなされたことを(天照大神は)憎みなされて、天の岩戸を お隠れになったので、

天が下、常闇になりけり。八十万の諸の神たち悲しみ給ひて、
真つ暗になつてしまった。八百万の神々は 悲しまれ、

大神宮をすかし出だし奉らむ為に、庭火を焚きて神楽をし給ひければ、
天照大神をあざむいてお出し申し上げよう、 庭火をたいて神楽をなさんと、

御子の神たちの御遊びゆかしく思しめして、盤戸を少し開きて
御子の神々たちの御遊びを 思われて、 岩戸を少し開いて

御覧じける時、世間明らかにして、人の面も見えければ、
ご覧になったとき、 世の中が明るくなって、 見えたので、

③ 「あな面白」といふ事はその時いひ始めたりけり。
「あな面白」

さて天手力雄尊と申す神、抱き奉りて、盤戸に木綿を引ききて、
天の手力雄尊と申す神が、天照大神を、抱き申して、岩戸にしめ縄を引いて、

「この中へは、入らせ給ふべからず」とて抱き出だし奉りけり。
お入りになつてはいけませんと申して抱いて外にお出し申し上げた。

遂に日月と成りて天下を照らしおはします。
後に日月となつて 天下を照らしていらしやう。

【沙石集】による。設問の都合上、一部改変してある。

【ノート】

【古事記の内容】

- 1 素戔嗚尊の悪い行いが続く。
- 2 天照大神は素戔嗚尊を恐れ、岩戸の中にこもる。
- 3 高天原は暗くなり、夜がずっと続き、あらゆる災いが起こる。
- 4 神々が様々な相談をし、外で大騒ぎをする。
- 5 「私がここにこもっているの、世界は暗いだろうと思うのに、どうして歌舞をし、神々はみな笑っているのか」と岩戸を開けた。
- 6 一人の神が「あなた様よりも立派な神がいらっしやいますので、喜び笑って歌舞をしているのです」と鏡を差し出したので戸から出て鏡に映ったお姿をのぞき見た。
- 7 もう一人の神が手を取って外へ引き出した。
- 8 しめ縄を天照大神のうしろに引き渡し、「これから内へおもどりになることはかないません」と言った。
- 9 天照大神がお出ましになり、高天原も光に満ちあふれた。

問1 波線部Ⅰ「閉ぢて」を、現代仮名遣いに直し、すべてひらがなで書きなさい。

問2 波線部Ⅱ「時」の部首の画数と、次のア～エの行書で書かれた漢字を楷書で正しく書いた場合の部首の画数が同じものを、一つ選び記号で答えなさい。

ア 隠 イ 桜 ウ 後 エ 皆

- 問3 二重波線部 a～d のそれぞれの主語の組み合わせとして最も適当なもの、次のア～エのうちから一つ選び記号で答えなさい。
- ア a 八十万の諸の神たち b 大神宮
c 天手力雄尊 d 大神宮
- イ a 八十万の諸の神たち b 素戔嗚尊
c 大神宮 d 大神宮
- ウ a 八十万の諸の神たち b 八十万の諸の神たち
c 天手力雄尊 d 天手力雄尊
- エ a 素戔嗚尊 b 大神宮
c 大神宮 d 天手力雄尊

問4 傍線部①「常闇になりけり」とあるが、そうだった理由として最も適当なものを、次のア～エのうちから一つ選び記号で答えなさい。

ア 素戔嗚尊が罪を犯したため。
イ 八百万の神々が悲しんだため。
ウ 天岩戸が開かなかつたため。
エ 大神宮が隠れてしまったため。

問5 傍線部②「ゆかしく」は、「好奇心がもたれ、心がひきつけられる状態や心情」を表す形容詞であるが、ここではどのような気持ちか。最も適当なものを、次のア～エのうちから一つ選び記号で答えなさい。

ア 踊りたい
イ 食べたい
ウ 聞きたい
エ 見たい

問6 次の文は、傍線部③「あな面白」に着目したハルキさんが、漢和辞典で「面」と「白」の意味を調べてまとめたものである。後の【漢和辞典】を使用し、空欄Ⅰに入る内容を十字以内で答えなさい。

「あな面白」は「あおもしろい」と訳されているが、漢和辞典と直前の「人の面も見えければ」という描写から、もともと、「面白」はⅠ 様子を表しているといえる。

【漢和辞典】

【面】9画 訓 音 おも・おもて・つら	【白】5画 訓 音 しろ・しら・しろい
① かお。 ② メン。顔につけるかぶりもの。 ③ 向く。 ④ まみえる。 ⑤ まのあたり。じかに。	① しろ。五色のひとつ。 ② 色が白い。飾らない。きよい。正しい。 ③ しらむ。白くなる。夜があけかかる。 ④ しらげる。白くする。 ⑤ あきらか。あきらかにする。 ⑥ 明るい。

問7 次の文章は、ハルキさんが【ノート】をまとめた後、【文章1】との相違点について発表を行った際の発表原稿である。空欄Ⅱ、Ⅲに当てはまる語を、それぞれ【ノート】から抜き出して答えなさい。

【沙石集】では大神宮が岩戸に隠れた理由を、素戔嗚尊の行為を「憎ませ給ひて」と表記していますが、『古事記』ではその行為を「Ⅱ」と表記しています。「あな面白」という表現は『古事記』には記載されていません。また、大神宮が外に出る際、『古事記』では「Ⅲ」が使用されている点が相違点となっています。

【四】次に示すのは、先生と中学生の和樹さん、ゆうきさん、イギリスからの留学生のハリスさんの会話の一部である。これを読んで後の問いに答えなさい。

先生 ハリスさんは、日本に来たこの半年間で、たくさん言葉を覚えたようですね。

ハリス はい。みんながやさしく教えてくれるから、いっぱい話せるようになりました。

和樹 先生、ハリスさんは勉強熱心だから、いろいろな会話ができるようになってきていますよ。

先生 そうなんです。でも、ハリスさんは最近、日本語での会話で困ったことがあったと言っていますか。

ハリス はい。この前、和樹さんと買い物に行った時に、店員が和樹さんに「レシートは大丈夫ですか。」と聞いてきて、和樹さんが「大丈夫です。」と答えていました。店員の発言も和樹さんの「大丈夫です。」の意味もよくわかりませんでした。

和樹 ああ、あれは店員が「レシートはⅠ。」という意味で聞いていたんだよ。だから、僕は「必要ないです。」と伝えるために「大丈夫です。」と答えたんだ。

ハリス そういうことだったんですね。やっぱり、日本語は難しいです。

ゆうき この「大丈夫です」は確かにわかりにくいよ。日本人特有のあいまいな表現だもんね。

先生 そうですね。私たちは当たり前のように使っていますが、日本人は物事を明確に伝えることが苦手なため、相手の申し出を断る際に「大丈夫です」や「いいです」というあいまいな表現を使用することが多いのです。外国人にとってはこのような表現は難しいかもしれませんね。

ハリス はい。難しいけど、日本語は好きです。私は日本のアニメが好きで日本に来る前からお父さんと日本語の勉強をしていました。日本のアニメをいっぱい見たいからもっと勉強します。

和樹 そうだったんだね。だから、こんなに勉強熱心だったんだ。ハリスさんもすごいけれど、一緒に勉強してお父さんもすごいね。ところで、ハリスさんのお父さんは何してるの。

ハリス この時間だったら、おうちでごはんを食べていると思います。

和樹 いやいや、ちがくて、お父さんはどんな仕事をしているのかってこと。

ゆうき 今のは、ハリスさんが間違っているのではなくて、質問の仕方に問題があるよね。こんなときはⅡ。

和樹 なるほど、確かにそうだね。気をつけます。

先生 このような何気ない会話における問題は、意識していないだけで多々あるんですよ。

ハリス 日本語、本当に難しいです。でも、日本語についてなんとなくわかってきました。

和樹 ハリスさんは本当に理解するのが早いよね。実はこのまま日本に住む気なんですよ。

ハリス ちがくて、私、日本語を学んで、イギリスに帰って日本のアニメをもっと広めたいんです。それに漢字もいっぱい覚えたいです。日本の漢字はかっこいいから好きです。

先生 おやおや、「ちがくて」は正しい日本語ではありませんよ。和樹さんのを真似てしまいましたね。

ゆうき すごい吸収力じゃないですか。聞いただけで覚えちゃうなんて。

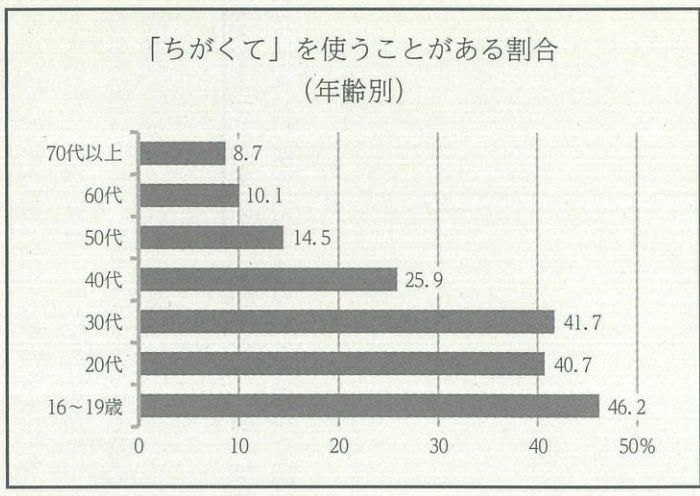
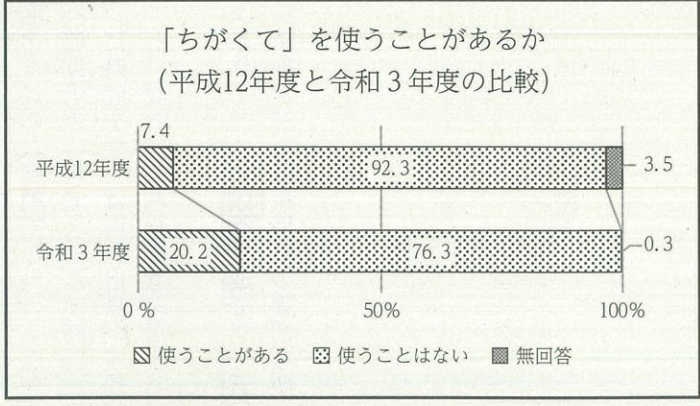
先生 さらさら。ハリスさんがこの表現を正しい日本語と思ってしまうとまずいでしょう。そうそう、そういうえいばいつか授業で紹介しようと思っていた資料があるんですよ。

和樹 もしかして、今授業をするんですか。

先生 いえいえ。授業をするわけではないですよ。まずはこの二つの資料を見てください。これらは令和三年度の文化庁による「国語に関する世論調査」の結果の一部です。これらを見ると、「ちがくて」という表現は、Ⅲということがわかりますよ。このように、日本語の乱れは中高生に限ったことではないんです。会話の中でくだけた表現を使うのはわかりますが、それによって正しい日本語が失われるのは残念だと思いますか。私はハリスさんのような留学

生には日本の文化である正しい日本語を学習してほしいと思っております。これからも正しい日本語を教えてくださいましょう。

【先生が提示した資料】



問1 空欄Ⅰに当てはまる和樹さんの発言として適当な表現を、五字以内で答えなさい。

問2 傍線部「そうだったんだね」の和樹さんの発言についての説明として最も適当なものを、次のア～エのうちから一つ選び記号で答えなさい。

- ア 同意したことを示す効果。
- イ 興味がないことを示す効果。
- ウ 納得したことを示す効果。
- エ 困惑したことを示す効果。

問3 空欄Ⅱに当てはまるゆうきさんの発言として最も適当なものを、次のア～エのうちから一つ選び記号で答えなさい。

- ア ジェスチャーを交えれば、質問の意図がわかりやすく伝わったはずだよ。
- イ 主語や目的語をはっきりさせなければ、相手の誤解を招いてしまうよ。
- ウ 「どんな」という連体詞を使えば、どう答えればいいのかわかったはずだよ。
- エ 具体的な聞き方ではなく抽象的に聞かなければ、相手が困惑してしまふよ。

問4 空欄Ⅲに当てはまる先生の発言として最も適当なものを、次のア～エのうちから一つ選び記号で答えなさい。

- ア 年齢別の使用割合に注目すると、40代以上の人だけで全体の6割の人が使用している。
- イ ほとんどの世代で5割近くの人が使用しているけれど、若者世代ではない60代でも10%弱もの使用者がいる。
- ウ 令和に入ってから急激に使用者が増えただけでなく、10代から30代では半数近い人々が使用するようになっていく。
- エ 令和3年度には平成12年度の約3倍にまで使用者が増えただけでなく、20代や30代でも4割以上の使用者がいる。

【五】 あなたのクラスでは、次の【資料】をもとに、自分自身を成長させる時間の使い方について意見交換をすることになった。これを踏まえ、後の問いに答えなさい。

【資料】

私は好んで一人でいる時間を持つようにしていた。というのも、単独でいるときこそ人はクリエイティブ性を発揮できる。孤独の中でしか自分自身を豊かに深めていくような濃密な時間は得られない。そう思っていたからだ。

(齋藤孝「孤独のチカラ」より)

(注) ※ クリエイティブティ：創造力や創造性。

問1 この【資料】について感想を述べ合ったところ、「一人でいるよりも、誰かと過ごすほうが成長できる」という発言があった。そこで、「一人でいる時間」と「他者と過ごす時間」のどちらが、自分自身を成長させるかについて意見を述べることになった。あなたはどちらの立場で、具体的にどのような時間を使えば自分自身が成長できると考えるか。そう考える理由も含めて、あなたの意見を書きなさい。ただし、次の〈条件1〉、〈条件2〉に従うこと。なお、どちらを選んだかで、採点に差がつくことはない。

〈条件1〉 一段落構成で、一五〇字以上一八〇字以内の文章とし、題名は書かずに本文から始めること。

〈条件2〉 原稿用紙の適切な使い方に従い、漢字や仮名遣い、句読点や記号などは適切に用いること。